

授業科目	情報処理演習				単位	1		
履 修	選択	関連資格			ナンバリング	NT10513J		
開講年次	1	開講時期	後期	該当DP	DP1-1 DP5-1			
担当教員	若菜 啓孝							
授業概要	本授業ではデータリテラシー、数量的スキル向上の観点から表計算ソフト Microsoft Excel を中心に、基本的な使い方の復習から、数式・関数を用いた計算、条件分岐処理などの高度な使い方までを習得します。また、具体的なデータに対し、さまざまな統計処理や解析を行い、わかりやすいレポート・プレゼンテーション資料作成方法について演習します。							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 公開されている統計資料を適切に読み解き、加工することができる。 2. 取得したデータをもとに、効果的・効率的な方法を用いて分析することができる。 3. 分析した結果をわかりやすい形で他へ発信できる。 							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	0	10	70	0	10	10	100	
知識・理解 (DP1-1)		10	40				50	
知識・理解 (DP1-2)								
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)								
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)								
関心・意欲 (DP3-2)								
態度(DP4-1)								
態度(DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)	0		30		10	10	50	
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
行動目標全てを達成し、かつこれらを活用することができる。				行動目標全てを達成している。				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法		学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)
1	Office 系ソフトの操作に関する事前調査			講義・演習		デスクトップなど自分の環境を整える		45分

2	テーマ:データの統計処理 度数分布表とヒストグラム、箱ヒゲ図、代表値	講義・演習	授業内で行った演習に関し復習する	45分
3	テーマ:データの基本統計量について Excel 分析ツール	講義・演習	授業内で行った演習に関し復習する	45分
4	テーマ:公的統計の活用1 統計局・e-stat の利用	講義・演習	e-stat からのデータ取得・保存	60分
5	テーマ:公的統計の活用2 地域経済分析システム RESAS の活用について	講義・演習	RESAS の操作	60分
6	テーマ:公的統計の活用3 JSTAT-MAP の活用について	講義・演習	JSTAT-MAP の操作	60分
7	データの要約(整理・加工) (実)Excel の関数利用1(関数・分析)	演習	授業での課題提出および操作復習	60分
8	データの要約(整理・加工) (実)Excel の関数利用2(関数・分析)	演習	授業での課題提出および操作復習	60分
9	データの要約(整理・加工) (実)Excel の関数利用3(関数・分析)	演習	授業での課題提出および操作復習	60分
10	データの要約(整理・加工) (実)Excel の関数利用4(関数・分析)	演習	授業での課題提出および操作復習	60分
11	データの要約(整理・加工) (実)Excel の基本操作(データベース)	演習	授業での課題提出および操作復習	60分
12	データの要約(整理・加工) (実)Excel の基本操作(ピボットテーブル)	演習	授業での課題提出および操作復習	60分
13	WORD・Powerpoint・Excel の連携	演習	授業での課題提出および操作復習	60分
14	WORD・Powerpoint・Excel の連携	課題	最終課題提出日に間に合うように加筆・修正	45分
15	高度な情報処理事例紹介・実践	課題	最終課題提出日に間に合うように加筆・修正	45分
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				

27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	高校での学習、情報処理基礎で学ぶ内容を前提に授業を進めます。			
テキスト	適宜資料を配布します。			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	Office 系ソフトの利用を目的とした参考書が数多くあります。 実習室環境(Office2019)に適合した参考書を利用してください。 厚生労働省統計資料: http://www.mhlw.go.jp/toukei_hakusho/toukei/ 日本の統計が閲覧できる政府統計ポータルサイト https://www.e-stat.go.jp/			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	<ul style="list-style-type: none"> ・「誰でも使える統計オープンデータ」(統計局)などオンライン講座を有効に活用しましょう。 ・適宜、短時間の講義を含めます。 			
達成度評価に関するコメント/課題に対するフィードバックの方法	課題提出状況により評価します。(提出日厳守) 授業リフレクションシートの作成、授業貢献度を加味します。			

